

令和4年度 第3回みやま市教育委員会定例会 会議録

◆召集日時 令和4年6月22日 午前10時00分

◆召集場所 みやま市役所山川支所 2階 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 樺島 靖子
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（12名）

- ・教育部長 藤吉 裕治
- ・教育総務課長 堤 則勝
- ・学校教育課長 北嶋 淳一郎
- ・指導室長 上田 理彰
- ・社会教育課長 山田 利長
- ・学校教育課長補佐兼学校教育係
学務担当係長 河野 成嗣
- ・社会教育課長補佐兼社会教育係
総合市民センター企画・運営担当係長 渡邊 満昭
- ・総務担当係長 荒木 洋子
- ・学校再編推進担当係長 中島 豊晴
- ・学校給食担当係長 石橋 将和
- ・指導室主任指導主事 松藤 桂輔
- ・教育研究所長 藤岡 育代

4. 傍聴人

- ・0名

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について
- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第13号 みやま市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の

制定について

- (5) 議案第14号 みやま市公民館運営審議会委員の委嘱について
- (6) 議案第15号 みやま市立図書館協議会委員の委嘱について
- (7) 報告事項
- (8) 次回教育委員会について

【午前10時00分 開会】

【教育長】

梅雨末期の時期を思わせる今日この頃、大雨による河川氾濫、浸水、土砂災害が懸念される。教育委員会では、児童生徒の安全を最優先に状況をしっかり把握し、早めの対応を行う。各学校も防災教育や訓練など実施している。本日、各学校の避難所運営について防災室からオンライン説明会を実施する。

6月は児童生徒が学習に集中して取り組む時期である。各学校で、学習指導要領の趣旨を踏まえた授業研究などを通して、指導内容や方法について、全職員で共通理解する場を設けている。新規採用教員の授業や学級経営などの指導や相談をとおして、全教職員で新採教員を育てて欲しい。

次に、児童生徒の健康・安全について、近頃、全国各地で水の事故が発生し、子どもが犠牲になっている。市内の河川は全て遊泳禁止なので注意喚起していきたい。新型コロナウイルス感染症は、最近やっと拡大が収まりつつあるが、依然として10歳未満や10代の子ども達への感染が多くみられる。先週は、市内小学校において複数の感染が確認され、学級閉鎖を行った。今後も感染防止対策を継続して行う。児童生徒の健康を守るという大原則の下で、特に、①児童生徒の健康観察を日々、朝の会で確実に行う。②児童生徒の体調に異変がある場合、特に頭部の場合は、ためらわず救急車を要請することを各学校に指導している。

最後に、教職員の働き方改革について、みやま市内の教職員も夜遅くまで、また休日出勤も行っており、残業も多い現状がある。教職員が心身ともに毎日健康でしっかりと児童生徒に寄り添い指導するためには、仕事量などを見直すことが強く求められている。教員不足もこの現状が一因と考える。そこで、みやま市教委では来年度に向けて教育課程の変更などを視野に、働き方改革プロジェクトを立ち上げる。本日は慎重審議いただきたい。

ただ今から、令和4年度第3回みやま市教育委員会定例会を開会する。

○日程第1 第3回みやま市教育委員会定例会の会期は、令和4年6月22日の1日間とする。

・・・全員同意

○日程第2 会議録作成者は、総務担当係長 荒木洋子とする。

・・・全員同意

○日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と樺島靖子 委員とする。

・・・全員同意

○日程第4 **議案第13号**

■ みやま市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

【教育総務課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

【宮本委員】 ・金額として一人いくらなのか。

【総務担当係長】 ・月額1万円の年間12万円を3期に分けて給付している。

【宮本委員】 ・高校在学期間中は、対象になるのか。

【総務担当係長】 ・対象であるが、毎年、就学調書を提出してもらい所得の審査も行っている。

【宮本委員】 ・ほかに申請者が出てこない理由はあるのか。

【教育総務課長】 ・周知は図っているが、三者面談等で直接保護者へ周知してもらおうよう徹底していきたい。また、これまでは年に一度だけ募集をしていたが、12名の定員に満たない場合は再募集を行う予定としている。

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。

「異議なし」

・・・可決

○日程第5 **議案第14号**

■ みやま市公民館運営審議会委員の委嘱について

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。

「異議なし」

・・・可決

○日程第6 **議案第15号**

■ みやま市立図書館協議会委員の委嘱について

【社会教育課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

「質疑なし」

【教育長】 ・議案どおり可決してよろしいですか。

「異議なし」

・・・可決

○日程第7 **報告事項**

■ **教育部長**

【教育部長】 ・令和4年6月議会一般質問一覧表について (資料P1)

■ **教育総務課**

【教育総務課長】 ・令和4年度定例教育委員会の今後の日程について (資料P2)

【学校再編推進担当係長】

・4校統合協議について (学校再編第4グループ関係資料)

【学校施設係長】 ・高田小学校舎等の工事進捗状況について (別紙資料)

【教育長】 ・これまでのところで質問等ありませんか。

【井上委員】 ・議会の一般質問で「不登校生に対する関係機関連携の対応」とは、どのような話だったのか。

【教育部長】 ・スクールソーシャルワーカーが2名配置されているが、それで十分な対応ができるのか。関係機関につなぐ連携体制はきちんと取れているのかというところだった。再質問のところでは、学校の不登校をなくしていくために地域が関わっていくような状況を作らなければいけないのではないかという話の展開もあった。

【井上委員】 ・2番目の「本市の教員不足とその対応について」は、どのような内容だったのか。

【教育部長】 ・全国的な教員不足の状況で、みやま市では新規に20名採用したにもかかわらず教員が不足している。働き方改革を進めていかないと、ますます教員不足が進んでいくのではないかと。また、統合を控えている4つの小学校については、統合による更なる仕事の増加で疲弊をしている状況がある。そこへの対応を今後どうしていくのかという質問であった。こちらについての答えとしては、働き方改革の推進プロジェクト会議を教育委員会内に設けて、改善に向けて取り組んでいくとお答えしている。

【井上委員】 ・体育館については、どのような質問だったのか。

【教育部長】 ・高田小学校の体育館の建設が遅れているのは、どうしてかということをお答えしている。

■ **学校教育課**

【学校教育課長】 ・みやま市立学校における働き方改革の取組について (資料P3)

- ・ 学校働き方改革推進会議の設置 (資料 P4)
- ・ みやま市学校給食の整備基本方針の策定について (資料 P5)

- 【教育長】
- ・ 質問等ありませんか。
- 【井上委員】
- ・ 働き方改革について、何が一番問題と考えてあるか。
子どもの数が減って、パソコンが普及して業務はやり易くなったと思うが、先生の多忙感が出ているというのは、何だろうかと考えている。
- 【指導室長】
- ・ まず、自分の学級の処理や放課後の会議。また、いろんな子どもさんが増えていることに対する対応。それに加え、保護者への対応。そういうところが大きいかと思う。
- 【井上委員】
- ・ 苦心して働き方改革の資料を作っているのはわかるが、企業とは違うということを持ちっておかないと、働き方改革を学校でどう定着させていくかというのは、非常に難しいことだと思う。
- 【松藤指導主事】
- ・ おっしゃる中で思うことが二つある。まず一つは、現場の先生達の声として、早く帰れと言われるが、やらなければいけないことがある。それを減らさないで早く帰れと言われても、結局家でしなければいけない。そこが一番の問題ではないのか。業務内容を減らす等、そういうことをしてもらわないと変わらない。もう一つは、室長が言われたように、今の世の中、何かあったら保護者が学校に来られて、3時間も4時間もお話をされる。その対応で終わりではなく、それについて今後どうするかという話し合いもしなければいけない。そういう部分が現場としては非常に負担感が大きいと聞いている。
- 【教育長】
- ・ 働き方改革について、この頃は全国紙でもいろいろ出てきているわけだが、魅力あるみやま市の学校現場を作っていかなければいけないと思っている。教員採用試験の最終面接で、みやま市に就職したいと言ってもらえる人を増やしていきたい。また、県教委あるいは文科省に対する報告等、業務量を軽減していくことは、教育委員会の仕事でもあるので、教育長会議等で申し上げていきたい。他市に遅れをとってはいけないと思っているので、またいろいろご相談することが多いかと思うが、ご理解をお願いしたい。

■ 指導室

- 【指導室長】
- ・ 学校訪問要項について (資料 P6)

■ 社会教育課

- 【社会教育課長】
- ・ 人権同和教育研究協議会の総会について
 - ・ 6月補正予算で、総合市民センターのオープニングイベントの委託費を計上している。9月25日に記念式典を行い、10月1日からオープン

するが、ちょうど1日2日が土日になるので、イベントを行うために予算計上している。8月1日から受け付けを開始するので、それに先立ち、7月1日から社会教育課の職員8名について、総合市民センターの事務所に配置したいと考えている。

- 【教育長】 ・ これまでのところで質問等ありませんか。
- 【井上委員】 ・ イベントは何を考えているのか。
- 【社会教育課長】 ・ 屋外では天候にもよるが、マルシェのような感じで出店をしたり、ホールでは、例えばピアノコンサートをしたり、いろいろ検討しているところである。議決されたら具体的に動いていきたいと思っている。

- 【教育長】 ・ ほかに質問等ありませんか。
- 【宮本委員】 ・ 先程の働き方改革に少しつながると思うが、学校訪問で一生懸命作られた立派な資料が毎回出てくるが、実際必要な部分はもっと少なくできるのではないか。何か負担が減らせるよう検討していただけたらと思う。

- 【教育長】 ・ 全体を通して質問等ありませんか。
- 【宮本委員】 ・ 登下校時にマスクを外してもいいとか、給食も大声を出さない状態で黙食をやめていくみたいなニュースが出ていたが、それについての対応はどうか。

- 【学校教育課長】 ・ 文科省からそのような考えが示されて、体育や運動時には熱中症対策を最優先に対応して、マスクを外して距離をとりながら安全に授業を行い、登下校についても距離をとればマスクを外すことなどを、チラシ等も含めて学校には周知をしている。ただし、先週も学級閉鎖が小学校であったので、基本は変わらず、日常に配慮したマスクの取扱いということで周知を行っている。

- 【宮本委員】 ・ 生徒の中にはマスクを外して生活するのが、恥ずかしいという感覚にもなっているようで、給食の時も顔を隠しながら食べている生徒がいると聞いた。そのような不思議な感じになるよりは、早くマスクなしの生活に戻ったほうがいいのではないかと思う。感染対策も大事だが、できるだけマスクなしの生活を入れていただきたいと思う。

- 【井上委員】 ・ 中学校の部活のやり方について、マスクミで部員が足りないから合同でやらざるを得ないような、何か問題があるような言われ方をしているが、みやま市の実態はどうなっているのか。困った状況にあるのか。

- 【学校教育課長】 ・ 合同で活動している例は今のところはない。ただし、保護者からいろいろ相談や要望が教育委員会に上がってくる。例えば、人数が少なく

なるので試合に出場できない。存続ができないので、どうにかして欲しいという要望。逆にクラブを立ち上げて欲しいという要望もある。しかし、その時だけ立ち上げてでも存続していいのか、学校に体制があるのか、指導者はどうするのか等問題もあるので、保護者の思い通りにはいかない状況である。

4月に働き方改革と合わせた新しい部活動の在り方をスポーツ庁が提言を発表している。2年後ぐらいまでに週末は地域のクラブ活動とし、中体連にはクラブチームでも出場できる規則の緩和等も打ち出している。地域と連携した部活動の在り方をみやま市でも進めていかなければいけないと考えている。

- 【井上委員】 ・高田小学校の体育館の在り方については、ここでいろいろ話し合いをするのか。何か機能を持たせた体育館がいいとか、学校教育だけで間に合う体育館でいいのではないか、地域の人たちがレクリエーションできるような体育館にするのか等、何か案を出してここで決めるのか。
- 【教育総務課長】 ・事務局でいろいろ調査等を行い、教育委員会の中で御意見をいただきたいと思う。それを踏まえ教育委員会の考え方として、市長部局と財政含めて協議していくような流れになると思う。

○日程第8 次回教育委員会について

◎ 次回定例会 令和4年7月15日（金）午前10時00分～

- 【教育長】 これで本日の日程は全て終了しました。
令和4年度第3回みやま市教育委員会定例会を閉会します。

【午前11時00分 閉会】